

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-100247

(43) 公開日 平成7年(1995)4月18日

(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
A 6 3 F 7/02	3 1 7			
	3 1 2 Z			
	3 1 4			
	3 2 0			

審査請求 未請求 請求項の数 2 F D (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願平5-277502

(22) 出願日 平成5年(1993)10月8日

(71) 出願人 591142909

マルホン工業株式会社

愛知県春日井市桃山町1丁目127番地

(72) 発明者 岸 勇夫

愛知県春日井市桃山町1丁目127番地 マ

ルホン工業株式会社内

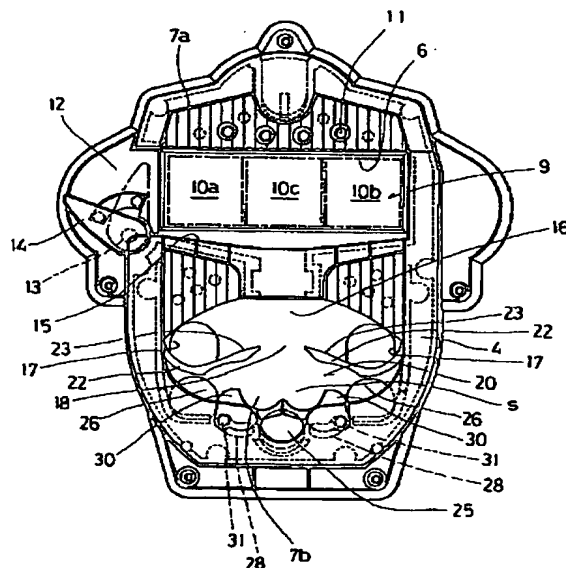
(74) 代理人 弁理士 松浦 喜多男

(54) 【発明の名称】 パチンコ機

(57) 【要約】

【目的】 図柄組合せ表示装置により所定の組み合わせ図柄となると、所定の入賞装置を駆動させ、一定の入賞条件を満たすと、大当りの権利を発生させるようにして、遊技の複雑化を生じさせた構成のものにあって、変化に富んだ作動を生じ得る斬新な入賞装置を具備するパチンコ機を提供すること。

【構成】 開閉翼片14の開放作動により玉を受入れる入賞装置4内の振分け空部20に案内翼片30、30を回動可能に支持し、その横臥状態で特別作動口25、普通通過口26、26を遮蔽して、該案内翼片30、30の乗載翼部32に形成した支持面34上に夫々玉 x_1 、 x_2 を支持し、該玉 x_1 、 x_2 の中間上に一個の玉 x_3 のみを支持し、案内翼片30、30を起立状態に変換して玉 x_1 、 x_2 を普通通過口26、26へ流入させ、玉 x_3 を特別作動口25へ流入するようにして入賞装置4を構成し、特別作動口25への玉流入により遊技者にとって所定の利得ある作動を発生させた。



【特許請求の範囲】

【請求項1】入賞ケースの内部に、開閉翼片により開放制御される玉流路を形成し、かつ玉流路の下方に振分け空部を形成して、該玉流路と振分け空部とを玉流下路により連通し、該玉流下路の側部に玉排出口を配設し、前記玉流下路と振分け空部との連通口の側部に過剰玉を玉排出口に案内する誘導面を形成し、振分け空部内に、連通口の直下で特別作動口を配設し、該特別作動口の両側に普通通過口を配設すると共に、特別作動口と両普通通過口間に支持されて、起立位置と、該位置から内方回転する横隊位置とに回転変換され、かつ該横隊位置で特別作動口を遮断し、その上面に玉一個が乗載する支持面が形成された乗載翼部と、該乗載翼部の外端に連成されて該横隊位置で普通通過口を遮断する遮蔽部とを備え、さらに起立位置で乗載翼部により普通通過口を遮断して、連通口と特別作動口とを連通する左右二片の案内翼片を回転可能に枢支し、両案内翼片の横隊位置で該連通口の下部に、乗載翼部の支持面上に夫々一個づつ玉が乗載し、両乗載玉の中間上に三個目の玉のみを乗載可能としてそれ以上の玉を誘導面側へ排除する待機空隙が形成され、さらに前記案内翼片対を横隊位置と、起立位置とに回転変換する回転装置を備えてなる入賞装置を備えたことを特徴とするパチンコ機。

【請求項2】予め定められた種々の図柄を変動表示する複数の図柄表示部によって構成され、球検知装置を備えた始動ゲートを遊技球が通過すると、球検知装置からの球検知信号に基づいて各図柄表示部が変動を開始し、停止して種々の組合わせの図柄を表示する図柄組合せ表示装置を備え、

入賞ケースの内部に、開閉翼片により開放制御される玉流路を形成し、かつ玉流路の下方に振分け空部を形成して、該玉流路と振分け空部とを玉流下路により連通し、該玉流下路の側部に玉排出口を配設し、前記玉流下路と振分け空部との連通口の側部に過剰玉を玉排出口に案内する誘導面を形成し、振分け空部内に、連通口の直下で特別作動口を配設し、該特別作動口の両側に普通通過口を配設すると共に、特別作動口と両普通通過口間に支持されて、起立位置と、該位置から内方回転する横隊位置とに回転変換され、かつ該横隊位置で特別作動口を遮断し、その上面に玉一個が乗載する支持面が形成された乗載翼部と、該乗載翼部の外端に連成されて該横隊位置で普通通過口を遮断する遮蔽部とを備え、さらに起立位置で乗載翼部により普通通過口を遮断して、連通口と特別作動口とを連通する左右二片の案内翼片を回転可能に枢支し、両案内翼片の横隊位置で該連通口の下部に、乗載翼部の支持面上に夫々一個づつ玉が乗載し、両乗載玉間に三個目の玉のみを乗載可能としてそれ以上の玉を誘導面側へ排除する待機空隙が形成され、さらに前記案内翼片対を横隊位置と、起立位置とに回転変換する回転制御装置を備えてなる入賞装置を備え、

前記図柄組合せ表示装置の各停止図柄が所定の組合わせである「大当たり」表示となると、前記入賞装置の開閉翼片を開放すると共に、案内翼片対を横隊位置とし、所定時間経過後に案内翼片を回転して起立位置となるように回転装置を制御し、さらに前記特別作動口に流入した玉が検知されることにより、遊戯者に利得ある所定の作動を遊戯盤面上で発生させる制御手段を備えたことを特徴とするパチンコ機。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、入賞装置を備えたパチンコ機に関する。

【0002】

【従来の技術】予め定められた種々の図柄を変動表示する複数の図柄表示部によって構成され、球検知装置を備えた始動ゲートを遊技球が通過すると、球検知装置からの球検知信号に基づいて各図柄表示部が変動を開始し、停止して種々の組合わせの図柄を表示する図柄組合せ表示装置を備え、該図柄組合せ表示装置の各停止図柄が所定の組合わせである場合に遊戯者に利得ある所定の作動を遊戯盤面上で発生させるようにしたパチンコ機は種々提案されている。

【0003】ところで、この種のパチンコ機にあって、図柄組合せ表示装置により所定の組み合わせ図柄となると大当たりとして、直接所定の利益を供与する構成にあっては、大当たりとなれば利益が確実に供されるため、かえって遊技の面白みに欠けるきらいがある。そこで、大当たり状態で、所定の入賞装置を駆動させ、一定の入賞条件を満たすと、大当たりの権利を発生させるようにして、遊技の複雑化を生じさせた構成のものが提案されている。

【0004】一方、図柄組合せ表示装置を用いない構成にあって、所定の利得を発生させるための入賞装置が種々提案されている。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】本発明は、上述の入賞装置を備えたものにあって、変化に富んだ作動を生じ得る斬新な入賞装置を具備するパチンコ機の提供を目的とするものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明は、入賞ケースの内部に、開閉翼片により開放制御される玉流路を形成し、かつ玉流路の下方に振分け空部を形成して、該玉流路と振分け空部とを玉流下路により連通し、該玉流下路の側部に玉排出口を配設し、前記玉流下路と振分け空部との連通口の側部に過剰玉を玉排出口に案内する誘導面を形成し、振分け空部内に、連通口の直下で特別作動口を配設し、該特別作動口の両側に普通通過口を配設すると共に、特別作動口と両普通通過口間に支持されて、起立位置と、該位置から内方回転する横隊位置とに回転変換され、かつ該横隊位置で特別作動口を遮断し、その上

面に玉一個が乗載する支持面が形成された乗載翼部と、該乗載翼部の外端に連成されて該横臥位置で普通通過口を遮断する遮蔽部とを備え、さらに起立位置で乗載翼部により普通通過口を遮断して、連通口と特別作動口とを連通する左右二片の案内翼片を回動可能に枢支し、両案内翼片の横臥位置で該連通口の下部に、乗載翼部の支持面上に夫々一個づつ玉が乗載し、両乗載玉の中間上に三個目の玉のみを乗載可能としてそれ以上の玉を誘導面側へ排除する待機空隙が形成され、さらに前記案内翼片対を横臥位置と、起立位置とに回動変換する回動装置を備えてなる入賞装置を備えたことを特徴とするパチンコ機である。

【0007】または、上述の入賞装置を備えると共に、予め定められた種々の図柄を変動表示する複数の図柄表示部によって構成され、球検知装置を備えた始動ゲートを遊技球が通過すると、球検知装置からの球検知信号に基づいて各図柄表示部が変動を開始し、停止して種々の組合わせの図柄を表示する図柄組合せ表示装置を備えさらに、前記図柄組合せ表示装置の各停止図柄が所定の組合わせである「大当たり」表示となると、前記入賞装置の開閉翼片を開放し、その開放時に案内翼片対を横臥位置とし、所定時間経過後または所定個数が玉流路に入ると、案内翼片を回動して起立位置となるように回動装置を制御し、さらに前記特別作動口に流入した玉が検知されることにより、遊戯者に利得ある所定の作動を遊戯盤面上で発生させる制御手段を備えたことを特徴とするパチンコ機である。

【0008】

【作用】開閉翼片が開放されて、打玉が入賞ケース内の玉流路に流入すると、玉流下路を経て、連通口から横臥状態にある案内翼片対上の待機空隙に入り、最初の二個は、普通通過口が遮蔽部により遮断されているから、各案内翼片の支持面に乗載し、三個目の玉は、二個の乗載玉の中間上に支持され、夫々待機空隙内で待機する。ところで、四個目の玉は、待機空隙内には流入不能となり、三個目の玉上に落下した後に、誘導面により側方へ移動して玉排出口から流出する。

【0009】そして、所定時間経過後、回動装置が駆動して、両案内翼片は外方へ回動して起立位置となる。このため案内翼片の支持面に支持されていた玉は、該回動に伴って普通通過口に移送され、該口から排出される。

【0010】一方、待機領域にあった三個目の玉は、前記案内翼片の乗載翼部が退避して特別作動口が開放されるから、該特別作動口に1ステップで確実に流下することとなる。この特別作動口の玉通過により、遊戯盤上で、種々の遊戯者にとって利益ある作動が発生する。

【0011】図柄組合せ表示装置を備えたものに適用する場合にあっては、大当たりと共に、開閉翼片を開放し、上述の作動により玉を一個だけ特別作動口へ流下させ、これにより、大当たりの権利を発生させるようにする。

【0012】

【実施例】添付図面について本発明の一実施例を説明する。

【0013】図1は、パチンコ機1の正面図であって、機枠2の図示しない下部には玉受皿と、玉発射用の電動ハンドル等が設けられる。また遊技盤3の盤面中央には、図2で拡大して示すように入賞装置4が配設される。

【0014】入賞装置4は、入賞ケース5を基体とするものであって、その上半分には、周壁7aで囲繞されて表示窓6が形成され、該表示窓6の下部に中央位置へ傾斜する玉流路15が形成されている。

【0015】一方、前記表示窓6の玉流路15上の主表面には組合わせ表示装置9を構成する三個の図柄表示部10a、10b、10cが並設されている。前記図柄表示部10a、10b、10cは、7セグメント指示器、LED又は液晶によって構成され、数字及びアルファベット等からなる図柄が表示される。また装着窓6の上縁部には、4個のパイロットランプからなる待機記録ランプ列11が設けられている。

【0016】周壁7aの左壁には開口12が形成されており、該開口12を起立状態で閉鎖し、横臥状態で開放する開閉翼片14が、該開口12下端で回動軸13により枢支されている。

【0017】前記開口12は傾斜面からなる玉流路15と連通し、該玉流路15の中央部には上下方向の玉流下路16が連成され、該玉流下路16を連通口18を介して入賞ケース5の内下部に形成した振分け空部20に連通している。また玉流下路16の両側部には玉排出口17、17が配設され、玉排出口17、17と振分け空部20とを外下方へ傾斜する隔壁22、22で区画し、隔壁22、22間を前記連通口18とすると共に、該隔壁22、22の上面を、後述するように連通口18からあふれた過剰玉を玉排出口17、17へ案内する誘導面23、23としている。

【0018】また前記振分け空部20内で連通口18の直下位置には特別作動口25が形成され、その両側位置には普通通過口26、26が形成されている。この特別作動口25は玉検知装置を備える玉通路（図示せず）と連通している。

【0019】前記玉排出口17、17、特別作動口25、普通通過口26、26に玉が流入すると公知機構により所定数の景品玉を排出すると共に、前記特別作動口25に玉が流下すると、玉検知装置によって検知され、特別作動状態となって、遊戯者に所要の利得を受ける権利が発生する。

【0020】また振分け空部20内で、前記特別作動口25と両側の普通通過口26、26には、夫々案内翼片30、30が支軸29、29に支持されて回動可能に配設される。

【0021】この案内翼片30、30は、支軸29、29と偏位した位置で、規制軸31が前方へ突成され、前記入賞ケース5の前壁7bの内面に形成された規制溝28内にその先端を挿入し、該規制溝28に回転角度を規定され、図3、4、6の横臥位置と図5、7の起立位置とに変換される。また案内翼片30、30は乗載翼部32と、その外端の肉厚状遮蔽部33とが連成されてなり、案内翼片30、30が横臥位置となることにより、乗載翼部32で特別作動口25を遮断し、遮蔽部33、33で普通通過口26、26を遮断している。また乗載翼部32上には玉一個の乗載が可能となる円弧状の支持面34が形成されている。

【0022】この案内翼片30、30の横臥位置で、その上部と連通口18間に待機空隙sが形成される。この待機空隙sは、前記支持面34に夫々一個づつ玉が乗載すると共に、両乗載玉の中間上に三個目の玉のみが乗載可能とし、四個以上の玉は連通口18からの流入が不可能なようにその領域が定められる。

【0023】この振分け空部20を覆う部分の前壁7bは透光性を有し、該案内翼片30、30の作動を視認し得るようにしている。

【0024】前記支軸29、29には、図8、9で示すように入賞ケース5の背部に装着フレーム35により支持されたソレノイド36を連係機構37に連係して、前記支軸29、29を反対方向へ同期駆動させるようにしている。そしてこのソレノイド36と連係機構37により、案内翼片30、30対を横臥位置と、起立位置とに回転変換する回転装置を構成している。

【0025】また前記開閉翼片14は、同じく装着フレーム35に取付けられたソレノイド38による駆動制御により、開放位置と、閉鎖位置とに変換される。

【0026】前記入賞装置4の下方には、光電スイッチ、リミットスイッチ等により構成される球検知装置（図示せず）を備える始動ゲート40が設けられている。この始動ゲート40に遊技球が通過して該球検知装置による球検知信号が発生すると、組合わせ表示装置9を駆動すると共に、通常の入賞口と同様に、その遊技球の通過に伴って所定数の景品球を発生する。

【0027】入賞装置4の右方には、図10で示すように玉一個分の孔が周部に形成された回転チャッカー45と、その下方に配置された大入賞口47とで構成された特別入賞装置44が配設される。この大入賞口47はソレノイドにより駆動制御される左右の開閉翼片48、48により開閉される。そして特別作動口25に玉が流下することにより生ずる特別作動状態のときに、回転チャッカー45の孔に玉が流入し、回転チャッカー45の回転に伴って、玉がチャッカー通過孔46に供給されると、大入賞口47の開閉翼片48、48が約9.8秒開放作動する。この大入賞口47に約10個の玉が流入したときには、開放作動中であってもその開放動作が終了す

る。また、回転チャッカー45へ16個の遊技球が入賞したときには、特別作動状態が終了する。

【0028】次に入賞装置4の作動につき説明する。

【0029】遊技盤3に遊技球が打ち出されて、始動ゲート40を通過すると、図11で示す中央制御装置CPUに接続された記憶装置ROMに格納された乱数表の内いずれかを選出し、その選出値に対応して、当たり、またははずれを決定する。そして、景品球の供給と共に図柄表示駆動回路を介して前記組合わせ表示装置9を駆動して、図柄表示部10a、10b、10cを変動開始し、約5秒程度経過すると、当たり、はずれの判定にもとずき、乱数表から図柄表示部10a、10b、10cの図柄を決定し、順次停止する。そして、図柄表示部10a、10b、10cの図柄が同一図柄、または図柄表示部10a、10bが同一図柄で、図柄表示部10cが「当」図柄の場合には、「大当たり」となり、図10で示す音声処理装置によりスピーカーが鳴音を発すると共に、ソレノイド38が駆動して、開閉翼片14が傾斜状態（開放状態）となり、次のような所定の利得を可能とする作動に移行する。

【0030】尚、前記始動ゲート40に遊技球が連続的に流入した場合には、記憶ランプ列11が順次点灯し、最高四個まで保留される。

【0031】すなわちこの開閉翼片14は約5.9秒開放し、この開放中に、開口12から打玉が数個流入する。一方、案内翼片30、30は、開閉翼片14の閉鎖状態では図7の起立位置となっているが、大当たりに伴ってソレノイド36が駆動し、案内翼片30、30は図3、6、8の横臥位置となる。これにより、開口12から入った玉は、図4、6で示すように、玉流路15から玉流下路16を落下して、連通口18から待機空隙s内に流入し、二個（ x_1 、 x_2 ）までは、夫々遮蔽部33の支持面34上支持される。そして三個目（ x_3 ）は玉 x_1 、 x_2 の中間上に支持されて待機空隙s内に位置する。ところが、四個目（ x_4 ）以上は、連通口18から待機空隙s内に入ることができず、誘導面23、23を案内として、玉排出口17、17内に排除され入賞玉となる。

【0032】そして、開閉翼片14が閉鎖して約2秒後に再びソレノイド36が駆動し、図5、7、9で示すように、案内翼片30、30は外方へ回転して起立状態となる。この作動により、支持面34上に支持されていた玉 x_1 、 x_2 は普通通過口26、26へ移送され、該普通通過口26、26は乗載翼部32、32により遮断されて特別作動口25が開放し、三個目の玉 x_3 は1ステップで特別作動口25へ確実に流下することとなる。

【0033】そして、前記特別作動口25に玉 x_3 が流入すると、その流通路内に配設した玉検知装置により検知され、特別作動状態となって、大当たりの権利が発生する。すなわち、組合わせ表示装置9が所定の大当たりとな

る組み合わせとなっても、開口12から三個以上の玉が流入しないかぎり、有効とはならず、大当りを発生させるための入賞条件が付加されることとなる。

【0034】尚、上記作動はソレノイド38の駆動力によって発生させるようにしており、ステッピングモータ等の高価な駆動装置を用いるのとは異なって、制御が簡単で、低廉となる利点を生ずる。

【0035】この入賞条件を満たして発生する特別作動状態の間に、入賞装置4の右方に配設した特別入賞装置44の回転チャッカー45の孔に玉が流入し、回転チャッカー45の回転に伴って、玉がチャッカー通過孔46に供給されると、大入賞口47の開閉翼片48、48が約9.8秒開放する。そして上述したように、この大入賞口47に約10個の玉が流入したときには、開放作動中であっても、その開放動作が終了する。また、回転チャッカー45へ16個の遊技球が入賞したときには、特別作動状態が終了する。而して、遊技者は、大当りに伴う利得の供与を受けることとなる。

【0036】尚、大当りに伴う利得の提供態様は、下方に開口部の大きな特別入賞口を配設して、これを開放する等、種々の態様が提供され得る。

【0037】上述の一連の作動は図11で示す中央制御装置CPU等からなる制御手段により容易に実行され得る。

【0038】

【発明の効果】本発明は、上述したように、開閉翼片14の開放作動により玉を受入れる入賞装置4内の振分け空部20に案内翼片30、30を回動可能に支持し、その横臥状態で特別作動口25、普通通過口26、26を遮蔽して、該案内翼片30、30の乗載翼部32に形成した支持面34上に夫々玉 x_1 、 x_2 を支持し、該玉 x_1 、 x_2 の中間上に一個の玉 x_3 のみを支持し、案内翼片30、30を起立状態に変換して玉 x_1 、 x_2 を普通通過口26、26へ流入させ、玉 x_3 を特別作動口25に流入するようにして入賞装置4を構成し、特別作動口25への玉流入により遊技者にとって所定の利得ある作動を発生させたものであり、玉 x_3 が1ステップで特別作動口25へ確実に流下する等、斬新で変化に富んだ作動を生じさせることができ、パチンコ遊技の興趣を増大し得る。

【0039】また組合わせ表示装置9を入賞装置4に付装し、組合わせ表示装置9の各図柄表示部10a、10b、10cの組み合わせにより、大当りとなるようにした構成にあつては、上記入賞装置4が大当りとなって開放作動し、開口12から三個以上の玉が入った場合の

み、特別作動口25へ玉が流入して特別作動が発生することとなり、新たな変化に富んだ入賞条件を生じ得えて、パチンコ遊技の興趣をさらに向上し得る優れた効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のパチンコ機1の正面図である。

【図2】入賞装置4の正面図である。

【図3】案内翼片30、30の横臥位置を示す入賞装置4の斜視図である。

10 【図4】案内翼片30、30の横臥位置での玉作動を示す入賞装置4の斜視図である。

【図5】案内翼片30、30の起立位置での玉作動を示す入賞装置4の斜視図である。

【図6】案内翼片30、30の横臥作動を示す縦断正面図である。

【図7】案内翼片30、30の起立作動を示す縦断正面図である。

【図8】案内翼片30、30の横臥作動を示す斜視図である。

20 【図9】案内翼片30、30の起立作動を示す斜視図である。

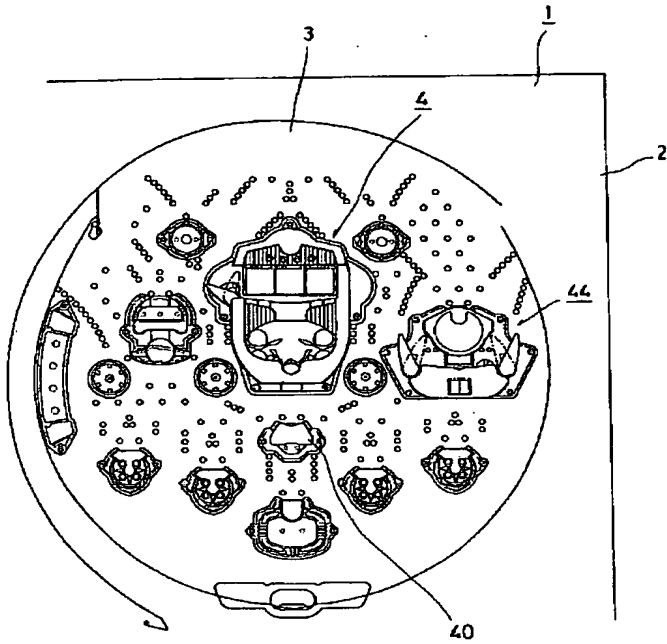
【図10】特別入賞装置4の正面図である。

【図11】制御指令手段を示すブロック図である。

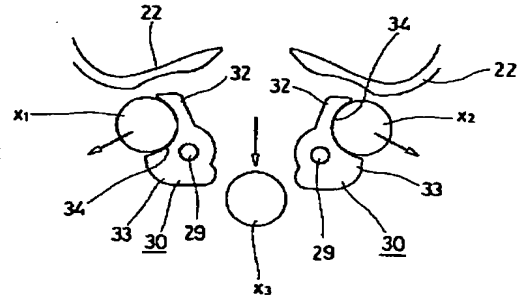
【符号の説明】

- 1 パチンコ機
- 4 入賞装置
- 5 入賞ケース
- 6 表示窓孔
- 9 組合わせ表示装置
- 30 10a、10b、10c 図柄表示部
- 12 開口
- 14 開閉翼片
- 15 玉流路
- 16 玉流下路
- 18 連通口
- 20 振分け空部
- 25 特別作動口
- 26 普通通過口
- 29 支軸
- 40 32 乗載翼部
- 33 遮蔽部
- 34 支持面
- 44 特別入賞装置
- s 待機空隙

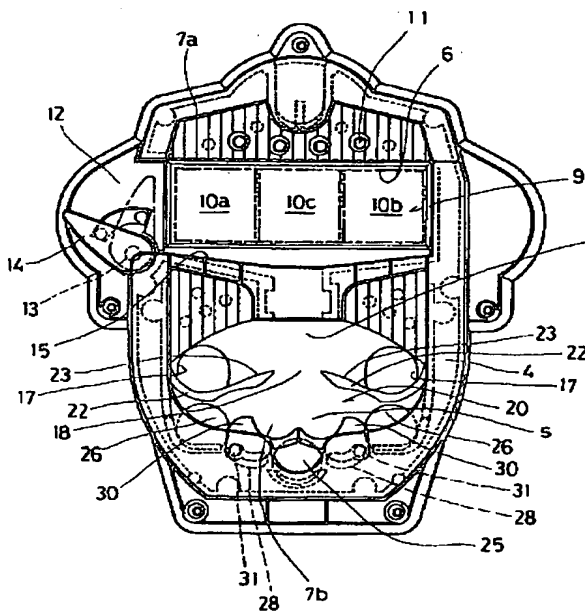
【図1】



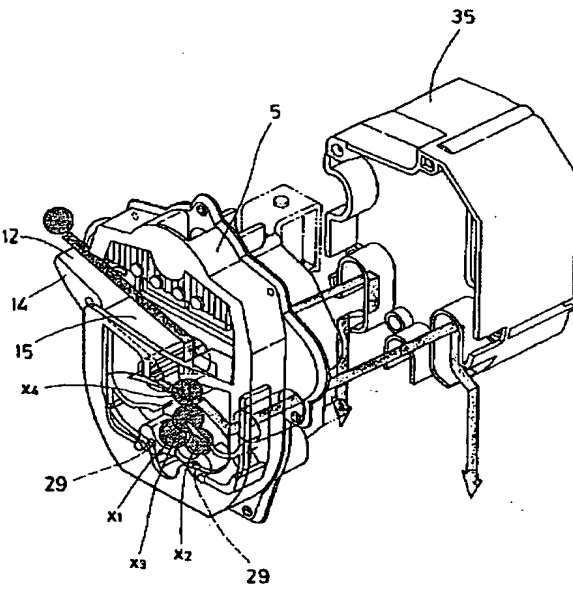
【図7】



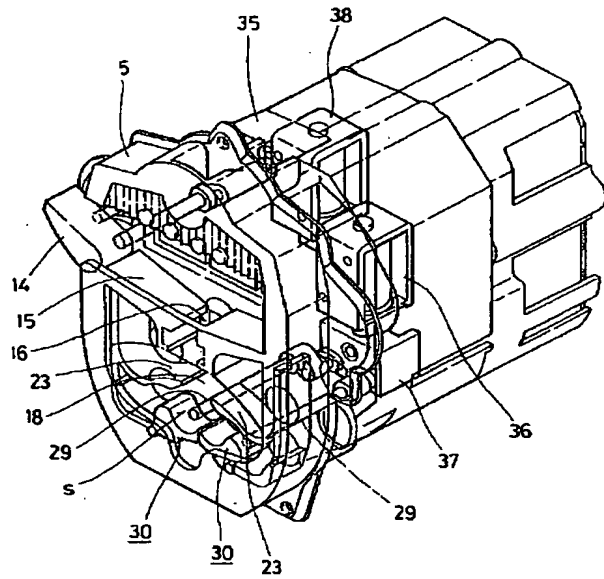
【図2】



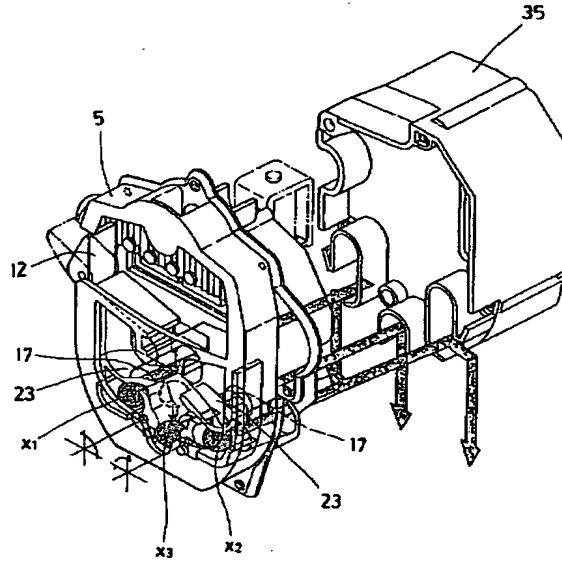
【図4】



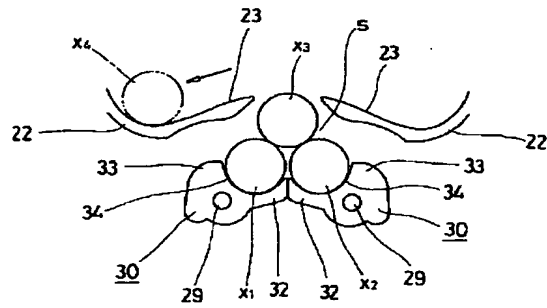
【図3】



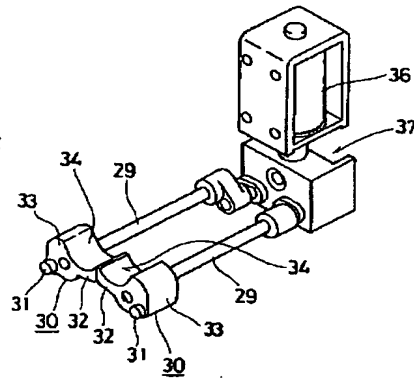
【図5】



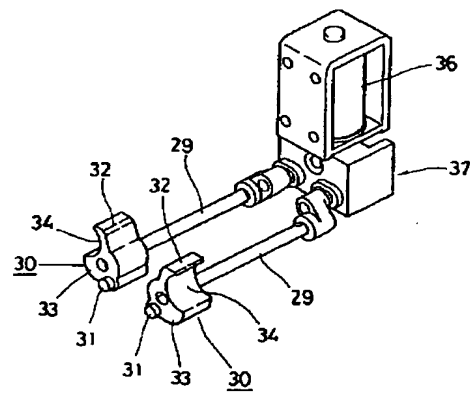
【図6】



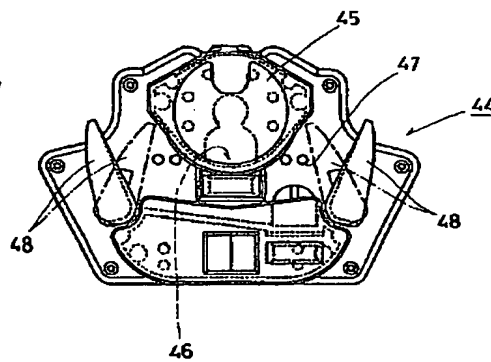
【図8】



【図9】



【図10】



【図11】

